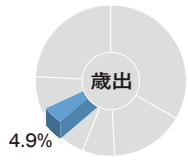
義務教育も税金に支えられています。

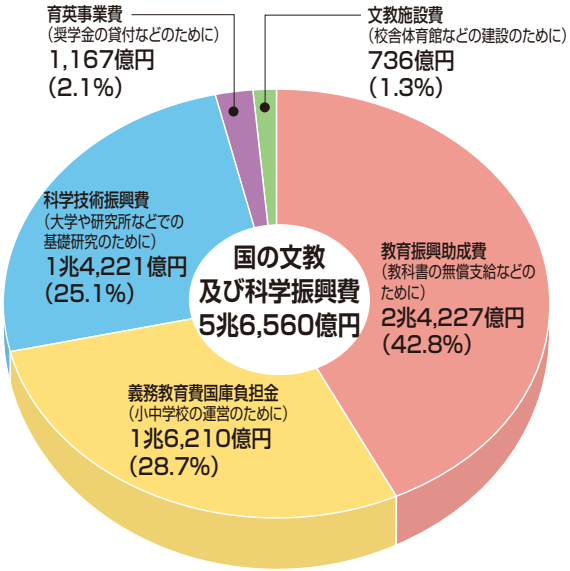
誰もがよりよい教育を受けられるように、児童・生徒のために税金が使われています。

国の文教及び科学振興費

総額　5兆6,560億円
（令和7年度修正後予算）



内訳

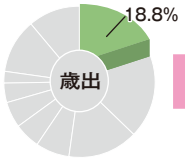


国は教育や科学技術の発展のために、歳出総額の4.9%を充てています。

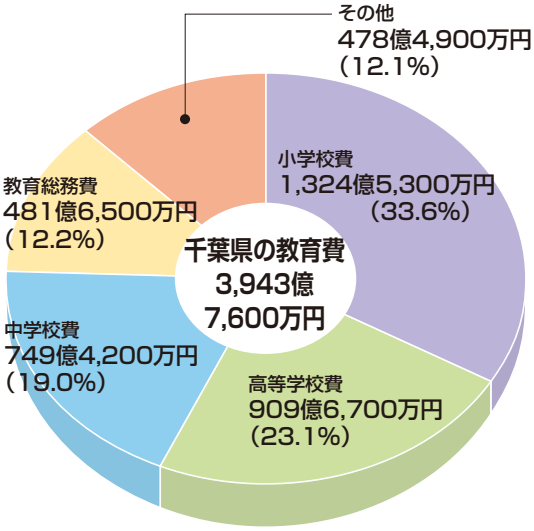
皆さんが使っている教科書の裏表紙には、「この教科書は、これからの日本を担う皆さんへの期待を込め、税金によって無償で支給されています。」と書かれています。確認してみてください。

千葉県の教育費

総額　3,943億7,600万円
（令和7年度当初予算）



内訳

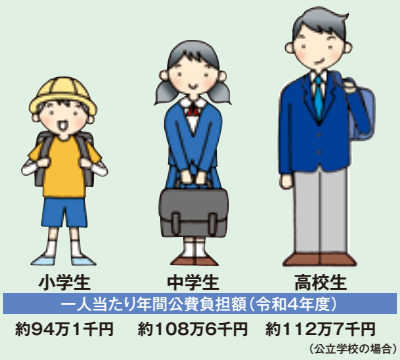


千葉県の歳出のうち1番目に多いのは教育費です。千葉県では歳出総額の18.8％を教育費に充てています。そのうち19%が、中学校を運営するために使われています。

児童・生徒一人当たり、どれくらいの税金？

義務教育期間の9年間と高校3年間が全て公立学校の場合、
・小学校94万1千円×6年間
・中学校108万6千円×3年間
・高校112万7千円×3年間
の計12年間で、一人当たり約1,229万円の税金が使われています。

全額自己負担になったとしたら、どのような社会になるでしょうか？



5 キーワード

【高等学校等就学支援金制度】

授業料の全額又は一部を学校設置者に支給することで、各家庭の経済的負担を軽減する制度です。

平成26年4月から、世帯の所得によって高校等（国立・公立・私立を問いません）の授業料を支援しています。

詳細は文部科学省のホームページに掲載されています。

高等学校等就学支援金制度